

平成30年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)
				始期	満開期	終期			
♀雌株	2018年	4/11	4/20	5/22	5/27	5/30	10/1	15.4	1.78
	前年	4/19	4/27	5/29	6/1	6/3	10/2	17.6	1.70
	前年差	-8	-7	-7	-5	-4	-1	-2.2	+0.08
	平年差	-10	-9	-7	-5	-5	0	-2.8	+0.03
	10年平均	4/21	4/29	5/29	6/1	6/4	10/1	18.2	1.75
♂雄株	2018年	4/12	4/22	5/18	5/24	6/3	-	-	-
	前年	4/19	4/27	5/27	5/29	6/2	-	-	-
	前年差	-8	-7	-10	-6	-2	-	-	-
	10年平均	4/20	4/29	5/28	5/30	6/5	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 24年生 3樹

平年差: 過去10年の平均値との差

10年平均: 過去10年の平均値

◎生育概況

- ・展葉期は、前年より5～7日早く、平年より7～9日早くなりました。
- ・満開期は、前年より5日、平年より5～6日早くなりました。
- ・8月下旬以降から続いた曇雨天の影響からか、糖度が低くなりました。

注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10～20%の芽で第1葉が展葉したとき
- 開花始期: 20～30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70～80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値